

文書番号 岡公建84

平成26年 4月15日

岡山市監査委員 様

岡山市長 大森 雅夫



工事監査の指摘事項の改善措置状況について（通知）

平成25年11, 12月実施工事監査における指摘事項について、別紙のとおり措置を講じたので、地方自治法第199条第12項の規定により通知します。



工事監査の指摘事項の改善措置状況（平成25年11月、12月実施分）

公共建築課

指摘事項

1. 書類審査における所見

(1) 1階多目的便所の入口幅については、車椅子の出入りに対応した900ミリ以上を確保すること。また、2階階段手すり部の防護壁高さについては、転落防止など安全面に十分に配慮し1,100ミリとすることが望ましいと考えられることから、それぞれについて検討してください。

(2) 工事写真において、50ミリ以下の円形金物の寸法確認にコンベックスを使用しているもの、コンクリートの躯体幅撮影でコンベックスの端部が見えにくいものがありました。撮影方法に留意するよう業者を指導してください。

2. 実地調査における所見

(1) 調査当日においては軒樋が未施工であったことから、降雨による雨水が2階梁部まで浸透している状況が認められました。

仮設の軒樋の設置をするなど、当面の降雨対策を検討してください。

(2) 外壁の下地合板から打ち込まれた釘が内部の造作材に正確にはいっていないものが一部に見受けられました。

正しく打ち込まれているか再度点検し、不要な釘については撤去しておいてください。

(3) 実地調査時の進捗率は60%で当初計画を少し下回っています。

工期内完工に向けて工程管理を徹底してください。

改善措置状況

1. 書類審査における所見について

- (1) ・1階多目的便所入り口幅については、900ミリに修正しました。
・2階防護壁の高さについては、現場において1,100ミリに修正しました。
- (2) ・工事写真の撮影については、国土交通省監修の「工事写真の取り方」等により、リボンテープ、スタフなど適切な器具を使用するよう指導しました。

2. 実地調査における所見について

- (1) ・該当する2階ベランダ部分にブルーシートを張り、降雨対策を行いました。
- (2) ・現場全体を総点検し、不適切な釘を撤去し、再度下地合板が胴縁に正しく固定されるよう釘の打ち直しを行いました。（補正ヶ所数 31ヶ所）
- (3) ・全体工期内（平成26年3月31日）完工に向けて工程管理を十分に行った結果、平成26年3月28日に検査完了いたしました。